

お知らせとお願い

本研究の対象者に該当する可能性があると思われる方で、本研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	切迫早産に対するshort tocolysisによる周産期予後について
実施予定期間	2019年3月1日~2022年12月31日
研究の対象	当院で切迫早産に対して入院加療を行った患者様
使用する情報等	診療録上の情報のみ使用します。
研究の概要	切迫早産症例に対しては従来は長期間の子宮収縮抑制剤を投与していましたが、近年では胎児成熟を待機する48時間に限り子宮収縮抑制剤を投与する方法（short tocolysis）が支持されています。当院でも2020年8月より投与方法を変更しているため、診療録の情報を調査することで、治療方針の変更前後の周産期予後について調査します。
倫理審査	愛染橋病院倫理審査委員会で承認され、病院長の許可を受けて実施しています。
個人情報の保護	情報収集する際は個人情報が特定されないように配慮いたします。
研究計画書等の 閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。
結果の公表	産婦人科領域の学術集会で発表、または学術雑誌に投稿します。
知的財産権	なし
研究の資金源	なし
利益相反	なし
お問い合わせ先・ 相談窓口	<p>病院ホームページにおいて研究について公開し、問い合わせ等に応じて、患者さん等からのご希望があれば、その方の情報は研究に利用しないようにします。</p> <p>なお、既に解析・発表公開後のデータ等については、その方のデータ削除の措置が困難になる場合があります。</p> <p>研究への使用の拒否の意思を表明されても、愛染橋病院における診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益を被ることはありません。</p> <p>研究責任者 氏名：岡田 愛子 所属：産婦人科 連絡先：愛染橋病院 〒556-0005 大阪市浪速区日本橋5-16-15 TEL：06-6633-2801（代表） FAX：06-6634-3180</p>